

交通システム工学科写真コンテスト 2019

「交通と人々」作品展 大賞

「涼風(すずかぜ)」
露崎理恵さん(共立女子高等学校)



撮影場所：東京都港区

コメント：お台場の海の灯まつりで撮影しました。屋形船の明かりと夕暮れとビルやレインボーブリッジの明かりから夏の爽やかさと華やかさを感じます。屋形船がカラフルで、中にいる人達やデッキで涼んでいる人たちの楽しさも伝わって来ると思います。

審査員からのコメント

- ・夜景が綺麗に撮影できている。背景の夕焼けや雲も綺麗に撮影できている。
- ・レインボーブリッジと船の構図がマッチしていて良い。色合いが良く再現されていて良い。
- ・バランスと構図が良い。人々も撮影されておりテーマにも即している。
- ・第一印象がとても良い作品である。
- ・自然の色合いが合っていて、綺麗な写真。人々の日常と非日常が上手く表現できている。

舛巴賞

「小湊の日々」
疋田琉宮さん(岩倉高等学校)



撮影場所：月崎駅

コメント：この日は雨も降っていた為撮影するのに最適な環境でした。

審査員からのコメント

- ・雨の中で列車を見つめる鉄道職員の姿に物語を感じる。
- ・鉄道をぼかすことにより、雰囲気と人に対する余韻を感じる。撮影者が人物に対する思い入れを感じる。

西山賞

「時の流れ、人の流れ」
相羽もも華さん(栃木県立鹿沼商工高等学校)



撮影場所：渋谷

コメント：たくさんの人が行き交うスクランブル交差点で人の動きをスローシャッターで撮ることによって、時代の移り変わりを表現しました。元号が平成から令和になった今に、ぴったりの作品だと思います。

審査員からのコメント

- ・技術的に面白い写真。
- ・撮影対象の目の付け所がとても良い。
- ・交通と人々が上手く表現されている。

わたちの会会長賞

「ミニチュア列車とカメラマン」
柿野真優さん(共立女子高等学校)



撮影場所：千葉県いすみ市

コメント：線路の上で停止しているいすみ鉄道の保存車両キハ30を撮ろうと、たくさんの人がカメラを構えていて、活気溢れる光景でした。その横でイベント車両のボンネットバスが入り、昭和時代の光景が作られていました。物語のワンシーンのような世界観にしたかったため、写真の上下がぼやけてメインの列車や人たちが目立つようにカメラのエフェクトを設定しました。遠くから撮っていたので、望遠レンズを使用しました。

審査員からのコメント

- ・雰囲気や色合いが温かい感じを出していて良い。
- ・令和時代に昭和時代を彷彿させる写真である。

入選



「故郷の香り」 牧野友輝さん（岩倉高等学校）

撮影場所：小山駅

コメント：新幹線のなかなか停車しない駅にやっと列車が来て、降り立つと懐しい地元の香りがする様な気がしたのでこのタイトルにしました。

審査員からのコメント

- ・新幹線の車体の光が上手く撮影されている。
- ・撮影の構図が素晴らしい作品。
- ・人の動きが表現されている。

入選



「帆をあげる瞬間」 樽見優希さん（土浦日本大学中等教育学校）

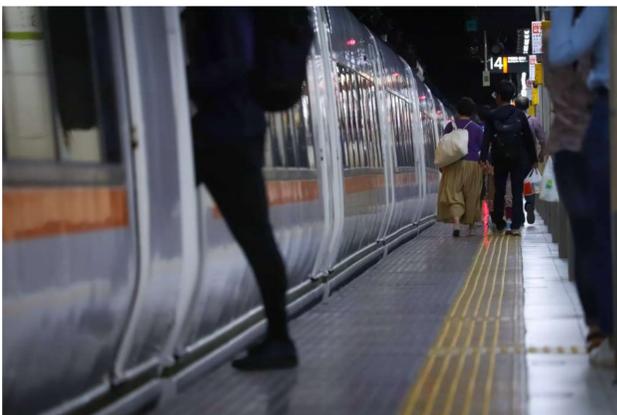
撮影場所：霞ヶ浦（かずみがうら市）

コメント：昭和40年代前半まで、風の力を利用して引網を引っ張って漁を行ってきた帆引き船は、現在観光船として復活しています。霞ヶ浦の観光PRのため、七色帆引き船が数年に一度運航されますが、この時、人々の暮らしを支えたシラウオ漁が時代を超えて行なわれます。帆をあげるため、みんなで力を合わせる瞬間をカメラにおさめました。

審査員からのコメント

- ・色の綺麗さと、帆の質感が上手く撮影されている。
- ・船上の人の動きが上手く表現されている。

入選



「旅の序章、北の玄関口にて」 近藤海士さん（東京都立江北高等学校）

撮影場所：東京都 上野駅 14番線

コメント：かつては数多くの列車の始発駅だった上野駅。そんな往年の面影を想像しながら、長期休暇に特急列車で旅立とうとする人々を撮影しました。

審査員からのコメント

- ・人の動きが上手く表現されている。
- ・車体の煌めきが上手く撮影されている。

入選



「時代の渡船」 稲場咲星さん（明星高等学校）

撮影場所：日光江戸村

コメント：訪れた日光江戸村で渡し船を撮影しました。

この船が人々を江戸時代へ運んでいくように見えました。

審査員からのコメント

- ・奥行き感が出ており、時間を感じる良い作品。
- ・さり気なく和服の女性が写っており、良い瞬間を撮影している。

入選



「桜舞う中野通り」 秋元亮祐さん（平塚学園高等学校）

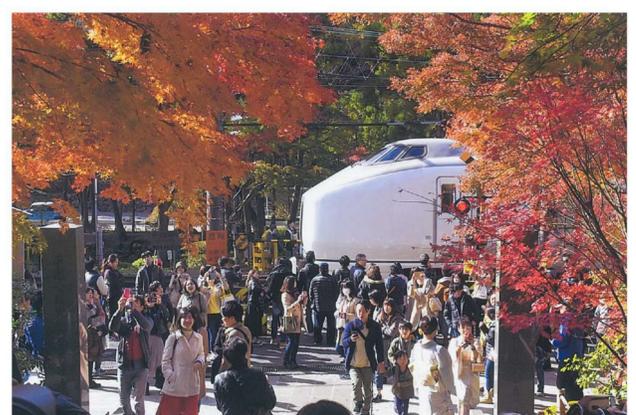
撮影場所：都道420号線（中野通り）

コメント：西武新宿線を、桜並木で有名な中野通りで撮影しました。車、人、電車、そして桜を写真の中に入れ、季節感を演出しました。また、桜まつりをやっているため、提灯の灯る夕方を狙って撮影しました。色々なものを取り入れましたが、あくまで主題は「電車」であるため、ピントは「電車」に合わせました。

審査員からのコメント

- ・桜、鉄道、自動車の奥行き感が撮影されており素晴らしい。
- ・交通の瞬間（タイミング）が上手く撮影されている。
- ・道路と鉄道が交わる瞬間が上手く撮影されている。

入選



「タキシードボディ、北鎌倉に」 渡邊史香さん（共立女子高等学校）

撮影場所：北鎌倉

コメント：タキシードボディ、この電車が出た頃はそう呼ばれたそうです。

北鎌倉の円覚寺より、ほとんどの人はJR横須賀線で来たと思いますが観光客の人々、紅葉、そして真っ白な電車を入れて紅白の目出度い絵にしてみました。

審査員からのコメント

- ・紅葉と鉄道のコントラストが素晴らしい。
- ・人工物と自然のコントラストが上手く撮影されている。



「川越祭りのPR!」
西村洋子
(東京都立杉並工業高等学校)



「いなせな交通手段」
大川未来
(共立女子高等学校)



「嫁入り舟、鯉のぼりにも祝福され!」
筒井陽加里
(共立女子高等学校)



「青春を乗せる分岐点」
吉野涼
(群馬県立前橋高等学校)



「南へ行く」
大野菜々実
(大阪府立三島高等学校)



「今は人、昔は列車」
中村真望
(立花学園高等学校)



「伊良湖海道を渡る」
後藤桃萌
(愛知県立知立高等学校)



「桜道を行こう!!」
中川桃奈
(愛知県立知立高等学校)



「桜道」
近藤樹里
(愛知県立知立高等学校)



「桜と繋ぐ旅」
戸軽未来
(愛知県立知立高等学校)



「おかえりなさい」
坪谷茉南
(新潟県立三条高等学校)



「ブレッド湖とプレトナ」
山口悠翔
(土浦日本大学中等教育学校)



「大空に「夢」を見上げて」
玉田駿太郎
(土浦日本大学中等教育学校)



「シャッターチャンス」
山田涼太
(東京都立江北高等学校)



「加悦の初夏」
元木一考
(神戸市立科学技術高等学校)



「朝の塩屋駅」
小坂稜
(神戸市立科学技術高等学校)



「春の湊にて」
米津敬洋
(神戸市立科学技術高等学校)



「広島の赤い目」
今西伊央
(神戸市立科学技術高等学校)



「三宮」
入佐颯真
(神戸市立科学技術高等学校)



「新入生」
大澤清瑛
(神戸市立科学技術高等学校)



「赤き忍」
相澤匠
(千葉県立成東高等学校)



「事故のない社会へ ～人と車との共存～」
伊橋桃花
(千葉県立成東高等学校)



「どこにいこうか」
西山千里子
(富士見高等学校)



「薄紅色の軌跡」
佐藤春奏
(富士見高等学校)



「見下ろす世界」
小田璃乃
(富士見高等学校)



「曇天の中目黒」
川路暖
(平塚学園高等学校)



「桜満開」
土屋ころ
(平塚学園高等学校)



「目黒川より」
大野楓
(平塚学園高等学校)



「離陸前」
為久澤
(平塚学園高等学校)



「引地川にてバイパス」
下鶴瀬七帆
(平塚学園高等学校)



「桜コーナー」
工藤大和
(平塚学園高等学校)



「金沢へ」
日比駿
(平塚学園高等学校)



「八坂神社前にて」
須田ひかる
(平塚学園高等学校)



「帰り道」
谷井志帆
(平塚学園高等学校)



「いつもの道」
大澤薫加
(平塚学園高等学校)



「4月の富士」
丹野絢菜
(平塚学園高等学校)



「帰宅ラッシュ」
北島康雄
(東京都立杉並工業高等学校)



「今は亡き、伊丹線を支えた通勤列車」
安田竜馬
(星翔高等学校)



「車と電車」
高木晴将
(藤嶺学園藤沢中学高等学校)



「待ち人」
山田康喜
(広島商船高等専門学校)